

報道関係者各位

ご案内

野田聖子衆議院議員、小淵優子大臣を含め、党派を超え 58 名の議員が出席

「不妊治療に関する勉強会」を開催しました!!

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン)

<http://j-fine.jp/>

国会議員・厚生労働省担当者・不妊専門医・不妊当事者が一堂に会して意見交換!

不妊症患者をはじめ不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ、「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、6月10日、衆議院議員会館にて「不妊治療に関する勉強会」を開催しました。ご自身も不妊治療体験者である野田聖子衆議院議員が呼びかけ人になってくださり、当日は小淵優子内閣府特命担当大臣(少子化対策・男女共同参画)をはじめ党派を超えた 58 名の国会議員(代理出席を含む)、そして厚生労働省関係部署担当者にご出席いただいた他、不妊治療専門医師も出席し、「不妊治療の現状」「少子化対策としての不妊治療」「特定不妊治療費助成事業の効果と課題」などについて、活発な意見交換が展開されました。

開催概要

日時: 2009年6月10日(水) 16時~17時

場所: 衆議院第1議員会館 第4会議室

呼びかけ人: 野田聖子衆議院議員

主催: NPO 法人 Fine (ファイン)

出席者: 国会議員 58 名(代理出席含む) / 小林秀幸氏(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 課長補佐) / 本間政人氏(厚生労働省保険局医療課 主査) / 田中 温氏(セントマザー産婦人科医院 院長) / 宇津宮隆史氏(セント・ルカ産婦人科 院長) / 松本亜樹子(Fine 理事長) / Fine スタッフ 13 名
「不妊治療に関する勉強会」についての参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/prs/kokkai0610.html>

約 13,000 名の署名を集め、国会請願(2回目)を行ないました!

Fine は不妊患者の経済的負担の軽減を求めて、2007 年に不妊患者団体としては初の国会請願を実施、それに続き本年 5 月に第 2 回目となる国会請願を実施しました。今回は請願項目として、以下の 2 点を挙げました。

- ・ 特定不妊治療費助成事業より給付される補助金の更なる増額と、制度(条件等)の見直し
- ・ 不妊治療の保険適用範囲の拡大

全国から約 13,000 名の署名が集まり、また、請願提出に際しては、衆議院・参議院あわせて 27 名の国会議員に紹介議員となっていただくことができました。

不妊治療は治療内容の多くが保険適用外であるため患者の経済的負担は重く、治療を続けるために貯蓄を切り崩したり、治療費を捻出できずに子どもを諦めるカップルが多数いるのが現状です。公的支援として 2004 年にスタートした「特定不妊治療費助成事業」は、多くの患者の助けになる一方で、さらなる見直しが望まれています。

Fine ではこうした現状を踏まえながら、今後も当事者の立場から活動を続けていきます。

「今回の請願」についての参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/2009/B-shusi.pdf>

NPO 法人 Fine これからの活動予定 (2009 年 6 月 8 日現在)

6 月 ESHRE (欧州生殖医学会) 患者部門にてゲストスピーカーとして発表 (オランダ)

6 月 28 日 豊洲文化センターにて「カウンセリング公開講座」実施。現在、受講生募集中
参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/kouza.html>

8 月 6・7 日 第 27 回日本受精着床学会総会・学術講演会「生殖医療の質向上に向けて患者からの提言」において患者代表としてスタッフ 3 名が発表

11 月 3 日 『Fine 祭り 2009 そこが知りたい! 不妊』開催 (日経ホール)

NPO 法人 Fine これまでの活動実績 (抜粋)

日本初! 不妊ピア・カウンセラー養成講座の運営

日本で初めて、不妊に特化したピア・カウンセラーを養成、1 年間の厳しいカリキュラムを経て認定試験に合格した Fine 公認ピア・カウンセラーたちは、全国で活躍中です。養成講座は現在、第五期を開講中
参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/counseling/2009/piacouns.htm>

日本初! 不妊当事者団体として、不妊治療の保険適用を求めて国会請願を実施!

不妊当事者団体として初めて、2007 年 10~11 月に、不妊治療に関するすべての薬剤と検査に対する保険適用を求めて国会請願を実施! 集まった署名は約 15,000。34 名の国会議員にご協力いただきました
2009 年、不妊患者の経済的負担の軽減をめざし、第 2 回目の国会請願を実施
参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/shomei2009.html>

『Fine 祭り 2008 ひとりじゃないよ! 不妊』を開催

2008 年 11 月 2 日、東京ウィメンズプラザにて開催。入場者約 500 名を集めました
2009 年 11 月 3 日、日経ホールにて『Fine 祭り 2009 そこが知りたい! 不妊』を開催予定
参考ウェブサイト : <http://j-fine.jp/matsuri/top.html>

不妊に関するさまざまな調査を実施

「不妊治療施設とのコミュニケーションアンケート」を実施、結果は学会等で発表予定
参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi?id=commu>

各種要望書の提出

これまでに、厚生労働省に「新薬認可の要望書」、「保険適用の効能追加の要望書」、「自己注射の要望書」を提出。すべての要望書が承認されました!
参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/top/ziko/yobo-ziko.html>

カウンセリング事業

専門家によるカウンセリングの実施、ピア・カウンセラーによる電話相談、面接カウンセリングを実施

学会・研究会への参加・発表

不妊カウンセラー・体外受精コーディネーター養成講座にて講演 (2004 年 10 月、2005 年 10 月)
iCSI (国際不妊患者団体連合) 2008 年会議にて日本代表として発表 (フィンレージの会との合同研究)

媒体関係 (取材や協力)

朝日新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・東京新聞・北海道新聞・京都新聞 他
NHK「クローズアップ現代」・日本テレビ系ニュース番組「今日の出来事」・日本テレビ G+「医療ルネッサンス」・NHK「@ヒューマン」 他 週刊朝日・赤ちゃんが欲しい・AERA・Domani 他

その他

講演会の開催 (2004 年 10 月、2006 年 11 月)

JISART 施設の認定審査に患者代表審査委員として参加 (2005 年、2006 年、2007 年、2008 年、2009 年)
~ Fine 会員は約 900 名 (2009 年 6 月現在) さらに SNS も開設! 登録者約 700 名 (2009 年 6 月現在) ~

NPO 法人 Fine (ファイン) <http://j-fine.jp/>

〒135-0016 東京都江東区東陽 1-32-4 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

~ 「不妊治療に関する勉強会」「国会請願」についてのお問い合わせ ~

E-Mail NPO 法人 Fine 署名担当: shomei@j-fine.jp

~ 当りリリースについてのお問い合わせ ~

E-mail : [NPO 法人 Fine 広報窓口:j-fine.jp](mailto:NPO法人Fine広報窓口:j-fine.jp)